

未来を担う人材の確保・育成(その1) 少子化対策の推進

1 家庭、地域における子育て支援

■ 子ども・子育て支援新制度の円滑な実施

- 【拡】施設型給付費支援事業 37億1,134万円(知政・厚生)
 - ・保育所、幼稚園、認定こども園等の運営、質の改善に係る経費
 - ・保育士等の2%の処遇改善や経験を積んだ者への上乗せ等
- 【新】保育士キャリアアップ研修事業 790万円(厚生)
 - ・保育士等の処遇改善のため、キャリアアップにつながる研修を実施
- 【拡】地域子ども・子育て支援事業 3億5,863万円(厚生)
 - ・地域子育て支援拠点の運営や一時預かり事業等の実施を支援
- 【拡】特別保育事業 3億9,062万円(厚生)
 - ・病児病後児保育 ㊤130箇所 ㊤延長保育 ㊤142箇所
- 【拡】認定こども園整備事業 7億8,976万円(知政・厚生)
 - ・6市町村12箇所
- 【新】病児保育施設整備事業(3市村3箇所) 3,203万円(厚生)
- 【新】ハートフル保育カウンセラー派遣事業 300万円(厚生)
 - ・発達障害に関する専門的助言を行う臨床心理士を保育所等へ派遣
- 【新】病児保育事業関係職員の質の向上研修事業100万円(厚生)
- 【新】認可外保育施設の事故予防研修事業 28万円(厚生)

■ 子どもの居場所づくり(放課後児童対策)

- 【拡】放課後児童クラブ支援事業 4億2,706万円(厚生)
 - ・クラブ(補助対象㊤218箇所)の運営や18時以降の開設等を支援
- 放課後児童支援員等処遇改善事業 1,798万円(厚生)
 - ・18時30分を超えて開設するクラブの指導員の処遇改善を支援
- 【拡】放課後児童クラブ支援職員マッチング推進事業 47万円(厚生)
 - ・学生・教員OB向けの出前講座により、職員確保を支援
- 放課後子ども教室推進事業 2,635万円(教委)
 - ・㊤109教室
- 中学校放課後学習支援推進事業 612万円(教委)
 - ・中学生を対象に放課後等を活用して地域住民等の協力による学習支援を実施 ㊤15教室
- とやまっ子さんさん広場推進事業 780万円(厚生)
 - ・㊤21箇所

■ 地域力を活用した子育てサポート

- ・とやまっ子みらいフェスタ開催事業 1,000万円(厚生)
- ・子育てシニアサポート等支援活動促進事業 66万円(厚生)

■ 母と子の健康づくり支援

- ・切れ目ない妊娠・出産包括支援推進事業 138万円(厚生)
 - ・市町村が整備する「子育て世代包括支援センター」への支援
- ・周産期医療設備整備事業 2,082万円(厚生)
- ・周産期母子医療センター運営事業 4,055万円(厚生)

2 仕事と子育ての両立支援

■ 子育てと両立できる職場環境の整備

- ・働き方の見直し
- ・仕事と子育て両立支援パワーアップ推進事業 550万円(商労)
 - ・行動計画の内容の充実と実効性ある取組みへの支援
 - ・小規模な企業(30~50人)に対する計画策定支援

子育て支援・少子化対策条例により、法を上回る51~100人規模の企業にも計画策定を義務付(H23.4~) 同条例改正により30~50人規模の企業にも義務付(H29.4~)

- 一般事業主行動計画の策定状況 1,612社(H28.3) 51~100人企業 H21:22.6%→H28:97.7%(458社/469社)
- ・仕事と生活の調和推進事業 49万円(商労)
 - ・企業の管理職向けのワーク・ライフ・バランス研修会

- ・【新】働き方改革推進事業 850万円(商労)
 - ・企業子宝率の調査・活用、働き方改革セミナー等

- ・女性の再就職パワーアップ応援事業 200万円(生環)
 - ・結婚・出産を機に離職した女性の再就職を支援
- ・【新】富山県イクボス企業同盟推進事業 180万円(生環)
 - ・働き方改革に関する先進的な取組みを広め、企業間ネットワークを構築

■ 事業所内保育施設等の設置促進

- ・事業所内保育施設推進事業 2,580万円(商労)
- ・中小企業制度融資 地方創生推進資金 <少子化対策枠> 4,000万円(商労)



■ ひとり親家庭等の生活支援

- ・【新】ひとり親家庭子育てサポート事業 856万円(厚生)
 - ・ひとり親家庭に対する放課後児童クラブやファミリー・サポート・センターの利用料助成
- ・【新】子供ほっとサロン事業 140万円(厚生)

3 子どもの健やかな成長の支援

■ 子どもの権利と利益の尊重

- 【拡】児童相談所法的対応機能強化事業 220万円(厚生)
 - ・児童相談所の児童福祉司を3名増員
 - ・家庭裁判所への申立等の法的手続を専門家である弁護士に依頼
- 【新】自立援助ホーム入所者就業援助事業 169万円(厚生)
 - ・大学等就学中の入所者に対する生活費等の支援
- ・里親開拓推進事業 580万円(厚生)
 - ・里親制度の普及啓発、研修、推進員設置等
- 【新】富山学園寮舎改築事業 1,500万円(厚生)

■ 家庭の教育力の充実

- 【拡】とやま親学び推進事業 382万円(教委)
 - ・幼保・小中学校での「親学び講座」の充実
- ・いじめ総合対策事業 1,659万円(教委)
 - ・「富山県いじめ防止対策推進委員会」などにより、いじめの未然防止、早期発見・早期対応を推進
- ・スクールソーシャルワーカーの活用 1,822万円(教委)
 - ・問題を抱える児童生徒の支援のために派遣

■ 子どもの生きる力の育成

- ・公民館親子で高志の国探検事業 250万円(教委)
 - ・子どもたちの身近なふるさと学習や自然体験の推進
- ・「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 185万円(教委)
- ・社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 1,638万円(教委)
- ・小学1年生安心子育て支援事業 64万円(教委)
 - ・小学校入学前後の子どもをもつ保護者を支援するためのリーフレットを配布
- 【拡】ジョブキッズとやま支援事業 200万円(観地)

4 次世代を担う若者への支援

■ 結婚を希望する男女への支援

- 【拡】とやまマリッジサポートセンター事業 1,950万円
- 【新】結婚支援ネットワーク事業 900万円
 - ・結婚支援の連携体制の強化、結婚に関する意識調査等の実施
- 【新】とやま結婚応援サポート事業 350万円
 - ・男女の出会いをサポートする企業、団体、ボランティア等の活動を支援
- 【拡】TOYAMAハッピーライフキャンペーン2017事業 800万円

■ ライフプラン教育の推進

- 【拡】とやまの小・中・高校生ライフプラン教育の充実 600万円(教委)
 - ・児童生徒の発達段階に応じて富山の良さを学び自らの生き方を考えるライフプラン教育を実施
- ・思春期ピアカウンセラー交流促進事業 130万円(厚生)
 - ・大学生等向けの妊娠・出産にかかるライフプランの普及啓発

5 経済的負担の軽減

(国の諸制度が基本であるが県単独でも支援)

■ 出産・乳幼児医療に対する支援

- 【新】不育症治療費助成事業 400万円(厚生)
 - ・不育症の治療にかかる費用の助成
- ・不妊治療費助成事業 2億2,775万円(厚生)
- ・妊産婦医療費助成事業 5,122万円(厚生)
- 【拡】乳幼児医療費助成事業 3億9,191万円(厚生)
 - ・現物給付等に対する減額措置の撤廃
- ・産婦健康診査事業 360万円(厚生)

■ 保育・就学等に対する支援

- ・保育所・幼稚園等保育料軽減事業 2億8,083万円(知政・厚生・教委)
 - ・第3子以降の保育料を原則無料化する市町村を支援
- 【拡】がんばる子育て家庭支援融資・利子補給 8億1,380万円(厚生)
 - ・多子世帯向けに教育費等を実質無利子で融資 ㊤16件、㊤271件、㊤121件(1月末現在)
- ・とやまっ子 子育て支援サービス普及促進事業 1億1,822万円(厚生)
- ・児童手当県負担金 24億3,329万円(厚生)
- 【拡】高校等奨学のための給付金事業 2億5,146万円(知政・教委)
- ・私立高校生奨学支援事業 1億561万円(知政)
- 【新】私立中学校修学支援実証事業 220万円(知政)
 - ・年収400万円未満の世帯の生徒に授業料減免補助(年額10万円)と実態把握調査を実施
- ・奨学資金貸付金事業 1億9,974万円(知政・教委)
- ・住みよい家づくり資金融資 3億8,048万円(土木)
 - ・三世帯同居・多子同居世帯向け融資を実質無利子化
 - ・三世帯同居・県外からの定住世帯向け融資の利率を優遇(1.6~1.0%)
- ・三世帯住宅及び多子世帯住宅等に係る不動産取得税の減免制度の拡充(経管)

- 【新】子育て家庭に対する支援施策調査検討事業 300万円(厚生)
 - ・子育て家庭への意識調査や県民会議での支援策検討

6 子育て支援の気運の醸成

- ・第4子以上誕生お祝い事業 372万円(厚生)
 - ・第4子以上が生まれた家庭を社会全体で祝うため、広報紙での紹介や県立文化・スポーツ施設の利用パスポート配付等
- ・とやま子育て応援団普及事業 341万円

所管部局名のない事業は、観光・地域振興局所管事業

未来を担う人材の確保・育成(その2) UIターン・移住の促進

生産年齢人口増に向けた取組み(UIターン、移住・定住の促進)

● UIターン就職の促進

- 【**拡**】 **地方創生インターンシップ推進事業** (1,060万円)〔商労〕
富山県インターンシップ推進センターを新たに設置するほか、これまでの取組みに加え、インターンシップ情報を掲載するウェブサイトの開設や首都圏等でのイベントにブースを出展
- 【**新**】 **とやまUターン就職応援事業** (1,500万円)〔商労〕 (元気とやま！就職セミナー)
県外学生のUターン就職を後押しする一連の取組み(就職セミナー、就活女子応援カフェ、県内企業バスツアー及びキャリアフォーラム)を実施するほか、県内での就職活動に必要な交通費を助成
- 【**新**】 **大学連携コーディネーター配置事業** (500万円)〔商労〕
富山くらし・しごと支援センターに新たにコーディネーターを配置し、首都圏の大学とのUターン就職にかかる連携を強化
- 【**新**】 **ものづくり人材確保コーディネーター配置事業** (1,800万円)〔商労〕
首都圏にコーディネーターを配置し、首都圏等の高度な人材と県内企業のマッチングを促進
- 【**拡**】 **プロフェッショナル人材確保事業** (3,200万円)〔商労〕
県内企業に対し、新販路の開拓などの積極的な経営展開や企業の成長の実現を担う人材の確保をサポートするとともに、新たに都市部大企業と県内企業との出向等人事交流を促進するための交流会を開催
- ・ **Uターンフェア イン とやま開催事業** (400万円)〔商労〕
学生等と県内企業参加の県内最大規模の合同企業説明会を開催 (富山くらし・しごと支援センター)
- ・ **富山くらし・しごと支援センター有楽町オフィス仕事相談員配置事業** (560万円)〔商労〕
東京での定住セミナー等での県内企業PRや地方就職希望者への職業紹介を実施
- ・ **富山県理工・薬学生対象奨学金返還助成事業** (170万円)〔商労〕
富山県へUIターン就職する理工系大学院生や6年制薬学部生の奨学金返還を助成
- 【**新**】 **大学連携デザイン人材マッチング事業** (270万円)〔商労〕
デザイン系大学と連携したワークショップ、バスツアー等を行い、県内企業とデザイン系学生とのマッチングを支援



(元気とやま！就職セミナー)



(富山くらし・しごと支援センター)

● 県内定着の促進

- 【**新**】 **富山女子限定！就職応援カフェ事業** (150万円)〔商労〕 (ものづくり体験の様子)
県内の女子学生限定の就職セミナーや座談会のほか、就活メイク講座を開催
- 【**拡**】 **ものづくり女子育成事業** (350万円)〔商労〕
ものづくり産業への女性の参画促進のため、企業見学会や出前講座を実施
- ・ **ものづくり職人確保育成事業** (3,012万円)〔商労〕
熟練技能者(親方)の下において、職場体験実習、雇用型訓練等を実施
- ・ **県内大学生県内定着促進事業** (100万円)〔商労〕
本県企業で働く魅力を伝える学内セミナー(県内大学の3年生)及び教職員向けセミナーの開催
- 【**拡**】 **富山のしごと・くらしアピール事業** (2,800万円)〔観地〕
県外出身大学生とその父母に県内企業の魅力、本県の住みやすさを動画等でアピール
- 【**新**】 **商店街プロフェッショナル体験モデル事業** (300万円)〔商労〕
県内外の若者を対象に、商店街店舗で職業体験を実施し、商店街やまちなかでの開業のきっかけづくり
- 【**拡**】 **女性医師等支援事業** (750万円)〔厚生〕
- 【**拡**】 **県立大学看護学部施設整備費(2月補正)** (17億169万円)〔厚生〕
- 【**新**】 **県立大学新棟等新築整備費** (11億4,288万円【継続費設定(H29~H31)82億5,461万円])〔知政〕
- 【**拡**】 **県立大学学科拡充・新設推進事業** (3億3,216万円)〔知政〕



● 移住・定住の促進

- 【**新**】 **大阪圏等における移住情報発信強化事業** (250万円)〔観地〕
大阪ふるさと情報センターへの富山県ブースの設置に加え、定期的な移住相談会・セミナーを開催するとともに、名古屋での移住フェアに出展
- 【**新**】 **移住希望者データベース活用事業** (600万円)〔観地〕
WEBやSNSを活用し、若者層を中心とした新規相談者の獲得・とやま暮らしセミナーへの集客強化を図るとともに、相談登録者のニーズに対応したセミナーを開催
- 【**新**】 **ふるさと暮らしの魅力発信事業** (600万円)〔観地〕
富山県出身の社会人への移住・転職情報の提供によるUターンの促進
- 【**新**】 **とやま移住・転職フェアの開催** (1,000万円)〔観地〕
東京圏から本県への移住・転職を促進するため、市町村や県内企業と連携した大規模な移住・転職フェアを開催
- 【**新**】 **とやま暮らし・仕事体感ツアーの実施** (300万円)〔観地〕
主に20~40代の若者を対象に、本県の「くらし」に加え、「しごと」について理解を深めてもらう体感ツアーを実施
- ・ **30歳の同窓会inとやまの開催** (1,350万円)〔観地〕
富山県へのUターンのきっかけづくりとなるイベントの開催
- ・ **介護人材移住応援事業** (600万円)〔厚生〕
県外の介護人材の移住促進のためのPRや移住希望者への相談支援等を実施



(H28.12.18とやま移住・転職フェアの様子)



市町村ブース

外国人の受入・育成

- 【**拡**】 **アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進事業** (1,877万円)〔観地〕
アセアン地域及びインドからの留学生の受入・育成によるグローバル人材の供給
- ・ **グローバル人材活用促進事業** (350万円)〔商労〕
外国人留学生や国際感覚を磨いた日本人留学生等と県内企業とのマッチングを支援
- 【**新**】 **とやま外国人技能実習生受入促進事業** (1,050万円)〔商労〕
技能実習生や県内企業の支援のため、①優良事例集の作成、②制度の普及啓発シンポジウムの開催、③実習期間延長に要する資格取得のための事前講習の実施、④日本語研修の支援等を実施
- 【**拡**】 **技能実習生技術習得支援事業** (800万円)〔商労〕
技能実習生の円滑な技能の習得を図る
- 【**新**】 **国際観光インターンシップ促進事業** (350万円)〔観地〕
ホテル・旅館が受け入れるタイ・台湾のインターンシップ学生に対する日本語研修や県内観光ツアー研修を支援



外国人留学生等向けの合同企業説明会

富山県の自然・文化の魅力を磨き世界ブランドへ

「立山・黒部」の世界ブランド化

＜世界ブランド化＞

- ・(新)「立山黒部」世界ブランド化推進事業(1,700万円 観地)
『立山黒部』の保全と利用を考える検討会』で提案された中長期的なプロジェクトの調査分析や会議等の開催
- ・(新)「海のあるスイス」先進地
調査団派遣事業(945万円 観地)
「立山黒部」の世界ブランド化の実現の方策検討や今後のDMO事業推進のためイタリア・スイスを調査
- ・(新)立山砂防国際シンポジウム開催事業(988万円 知政)
〔再掲〕
- ・(新)立山砂防の世界遺産登録アニメ映像制作事業
(850万円 知政)〔再掲〕
- ・(新)Tateyama SABO国際的認知向上事業(800万円 土木)
国際防災学会(2018年富山開催)に向けた立山砂防の調査・研究
- ・(新)布橋灌頂会開催支援事業(547万円 生環)
布橋灌頂会の開催や参加者の拡充への支援等
- ・(新)世界ジオパーク認定推進事業費補助金(100万円 知政)
立山黒部ジオパークのユネスコ世界ジオパーク認定に向け支援
- ・(拡)地熱資源開発調査事業(5億円 企業)
立山温泉地域において掘削調査等を実施
- ・(新)富山県DMO活動推進事業(7,708万円 観地)
◇ICTを活用したマーケティングの実施等(1,737万円)
◇着地型旅行商品の造成・販売(2,517万円)
◇戦略的なプロモーションの実施(3,400万円)等
- ・訪日旅行・富山旅行センター運営事業(630万円 観地)
外国人個人旅行者の増加を見据え、富山駅構内で日・英・中3ヶ国語で案内を行う「とやま旅ナビ」を運営
- ・(新)欧米観光客誘致ガイドブック等活用事業(1,950万円 観地)
「ミシュラン・グリーンガイド 富山WEB版(仏語・英語版)」や世界NO.1の訪日観光客向けポータルサイトを活用した誘客促進

＜自然環境の保護＞

- ・(新)立山・黒部外客対応施設等整備事業(3,810万円 生環)
案内看板・道標等の再整備と多言語化、登山道等のクオリティアップを実施
- ・(新)立山黒部外客等受入環境整備事業(520万円 生環)
外国語の堪能なナチュラルの養成や県民協働による木道の安全対策等を実施
- ・(新)とやまのライチョウサポート強化事業(185万円 生環)
ライチョウサポート隊活動の強化と、長野県等のサポート隊との連携
- ・(新)ライチョウ朝日岳生息数調査事業(288万円 生環)
これに併せ、長野県が白馬岳で調査



「世界で最も美しい富山湾」

＜魅力のブラッシュアップ・発信＞

- ・(新)富山湾岸サイクリングコース
魅力発信事業(650万円 観地)
「富山湾岸サイクリング2017」の開催、台湾サイクリングツアーの誘致など
- ・(新)湾岸サイクリングコースの自転車専用道の整備
富山湾の魅力を満喫できる自転車専用道の整備(1億円 土木)
- ・(新)「世界で最も美しい湾クラブ」フランス総会等派遣事業
湾クラブ総会で世界に富山湾の魅力をPR(880万円 観地)
- ・(新)「世界で最も美しい富山湾」マリン環境体感事業(400万円 観地)
観光遊覧船やヨット等を活用した富山湾の魅力体験イベントの開催
- ・(新)「とやま海遊び」魅力発信事業(550万円 観地)
富山湾周辺の観光・レジャー情報を一元的に発信するPR冊子の作成、首都圏等でのPRなど
- ・(新)新湊マリーナ活用推進事業(780万円 観地)
新湊マリーナへのレンタルボートの試験導入、県外の船舶オーナーを対象としたモニターツアーの実施など
- ・新湊マリーナの拡張整備(3億7,500万円 土木)
クラブハウスの増設、大型クレーン、陸上保管ヤード(146隻)などの整備
- ・深層水産業育成事業(1,036万円 商労)
医薬・バイオ等の分野において深層水利用研究の推進、日本橋とやま館でのPR、「とやま深層水フォーラム2017」の開催
- ・(拡)「富山のさかな・水産加工品」ブランド化推進事業(1,820万円 農林)
「富山のさかな」おもてなしフェア・商談会の開催、「高志の紅(アカ)ガニ」ブランド化のための県内、都内での重点PRや埼玉でのイベントの実施
- ・(新)官民連携「世界で最も美しい富山湾」活用・保全推進事業(644万円 観地)
官民連携による富山湾の活用及び保全の取組みを推進、富山湾PRグッズの作成など



＜富山湾の保全＞

- ・(拡)環日本海地域の漂着物対策啓発事業(1,144万円[2月補正]生環)
環日本海沿岸自治体による漂着物調査(マイクロプラスチック調査の試行)・関係者会議、漂着物アート展等の開催
- ・(拡)海岸漂着物の回収・処理や発生抑制対策(6,285万円[2月補正]生環、土木)
海岸漂着物の回収・処理、海岸清掃体験バスツアー開催、清掃活動の情報収集・発信、マイクロプラスチック等の漂着実態調査等
- ・(新)海岸林保全整備事業(2,000万円 農林)
海岸林での重点的な松くい虫被害対策を実施(伐倒駆除(153㎡)、予防のための薬剤散布(23ha)、樹幹注入等)

文化遺産や文化力の魅力発信

＜文化遺産等の魅力発信＞

- ・(新)立山砂防国際シンポジウム開催事業(988万円 知政)
国際防災学会富山大会を見据え、東京でシンポジウム
- ・(新)立山砂防の世界遺産登録アニメ映像制作事業(850万円 知政)
- ・(新)布橋灌頂会開催支援事業(547万円 生環)〔再掲〕
布橋灌頂会の開催や参加者の拡充への支援等
- ・(新)ユネスコ無形文化遺産魅力発信推進事業(763万円 教委)
文化財の保存修理や魅力の情報発信、全国大会への支援
- ・(新)富山県・飛騨地域ユネスコ無形文化遺産ツーリズム促進事業
共同プロモーションや旅行商品の造成等(1,750万円 観地)
- ・ぐるっと富山 観光地アクセス充実事業(2,500万円 観地)
県内主要駅・空港と観光地を結ぶ観光路線バス(世界遺産バス等)やバスツアーの運行支援



＜高志の国文学館を拠点とするふるさと文学の振興＞

- ・(新)大伴家持生誕1300年記念舞踊の制作準備(560万円 生環)
- ・(新)「大伴家持」企画展の開催(1,170万円 生環)
歌人・大伴家持をテーマとした企画展の開催
- ・(新)大伴家持文学賞(仮称)の創設(100万円 生環)
世界及び富山の詩歌を表彰する制度を新設
- ・(新)首都圏万葉シンポジウムの開催(500万円 生環)
越中万葉の魅力を首都圏で発信するシンポジウムを開催

＜アジアを代表する舞台芸術の拠点づくり＞

- ・利賀サマー・シーズン開催事業(2,300万円 生環)
- ・アジア舞台芸術拠点形成支援事業(2,600万円 生環)
アジア諸国(ASEAN諸国含む)との共同制作、共同事業等
- ・(新)利賀塾(仮称)の開催(800万円 生環)
市民向け講座の開催
- ・(拡)創造型・舞台芸術人材育成プログラム(4,714万円 生環)
海外の演劇人を対象としたスズキ・トレーニング・メソッドなどの実施等

＜文化財の魅力発信＞

- ・(新)文化財の美装化等推進事業(2,822万円 教委)
文化財の美装化や公開活用のための防災・防犯設備整備への支援
- ・(新)文化財ボランティアの外国人対応力向上事業(100万円 教委)
外国人観光客に対応する文化財解説ボランティア、通訳ボランティアを養成
- ・(拡)内山邸の魅力発信事業(300万円 生環)
観桜の会、観月の会、梅園茶会の開催など
- ・勝興寺本坊等保存修理事業(3,000万円 教委)
書院や台所など国重要文化財11棟の解体修理への支援
- ・瑞龍寺山門等保存修理事業(1,350万円 教委)

中小企業の振興とチャレンジの支援

◆ 中小・小規模企業の活性化支援

● 国内外販路開拓への支援

拡 「技術・人・未来をつなぐ」見本市出展モデル支援事業(450万円)

日本最大の専門見本市「機械要素技術展」にもものづくり関係4団体と連携して出展（隔年実施⇒毎年実施）

・ とやま次世代自動車新技術・新工法展示商談会開催支援事業(241万円)

大手自動車メーカーや関連会社に新技術・新工法をアピールする展示商談会を開催

新 ものづくり総合見本市開催事業(8,700万円)

業種(伝統工芸、クリエイティブ産業等)や商談(金融機関と連携したバイヤー招へい)を拡充し、テクノホール新展示場の機能(ホワイエ等)を活かした見本市を開催

・ 岐阜・長野連携海外販路開拓商談会事業(380万円)

岐阜県・長野県と連携し、アジア各国等からバイヤーを招へいた商談会を開催

・ 富山・長野連携首都圏商談会開催事業(95万円)

富山・長野両県受注企業と首都圏発注企業との商談会を開催

・ 販路開拓挑戦応援事業(1,700万円)〈ファンド〉

全国、国外の見本市・展示会への出展、市場調査、海外マーケティングを支援

● 創業・新分野進出への支援

・ 若者・女性・シニア創業チャレンジ支援事業(900万円)

若者・女性・シニアの創業を促すため、必要経費の助成を行う

新 若者女性等まちなかオフィス応援モデル事業(700万円)

若者・女性・UIターン者のまちなかでの開業を支援するため、シェアオフィス等の整備(市町村負担1/3)を支援

新 商店街プロフェッショナル体験モデル事業(300万円)

県内外の若者を対象に、商店街の店舗で職業体験を実施し、商店街やまちなかでの開業のきっかけづくり

・ 創業・ベンチャー挑戦応援事業(700万円)

独自の技術やアイデア、成長分野に関する新商品の開発や新サービス提供などを行うベンチャー企業等を支援

・ とやま起業未来塾事業(1,733万円) ※H17～28 修了者325名

創業、新分野進出にチャレンジする若者、女性、シニア等を育成・鍛錬し、富山県の未来づくりに資する塾を開講

● 小規模企業の振興

・ 小さな元気企業応援事業(1,600万円)〈ファンド〉

小規模企業における新商品・新技術開発、海外・首都圏向け販路開拓、人材育成を支援

・ 小規模企業支援枠(制度融資)の取扱期間の延長(H29.3.31まで→H30.3.31まで)

【融資対象】最近3ヶ月の売上総利益率等が前年同期比▲5%以上の小規模企業者
【限度額】3,000万円 【融資利率】年1.20% 【融資期間】7年以内

◆ 伝統工芸品産業の振興

● フランド化と販路開拓への支援

新 伝統工芸体験魅力発信事業(370万円)

伝統工芸品の製作体験メニューの新規商品化及び海外でのPR

・ 伝統工芸品産業支援事業(650万円)

産地組合等が行う販路開拓事業を支援

● 後継者対策

・ 伝統工芸「匠の技術」継承支援事業(520万円)

本県の伝統的工芸品産業の高い技術や希少な技法を保持する職人を伝統工芸の匠と認定し、その指導に対し支援を行い、技の継承を図る

・ とやま新伝統工芸人材確保育成事業(6,440万円) [地域創生人材育成事業]

伝統工芸分野において、職場体験や雇用型訓練、インターンシップ等を実施



機械要素技術展



とやま起業未来塾開講式



紙漉き体験の様子

◆ 中小企業の資金繰り支援

● 積極的な設備投資の支援

拡 施設整備関係資金の融資期間の延長

融資期間を7年から10年に延長し、中小企業の積極的な取組みを支援

【対象資金】

- ・ 設備投資促進資金
- ・ 設備投資促進資金「生産性向上支援枠」
- ・ 創業支援資金「事業承継支援枠」
- ・ 地方創生推進資金「県内進出・本社機能等強化支援枠」
- ・ 商業・サービス業活性化資金



新 IoT支援特別資金・利子補給(2億4,360万円、融資枠6億円)

県からの利子補給により実質無利子

【融資対象】IoTを用いた設備を導入し生産性又はエネルギー効率の1%以上の向上を図る中小企業者

【限度額】1,000万円以内(特認1,500万円以内) 【融資期間】設備10年以内 【取扱期間】H31年3月31日まで

・ 設備投資促進資金の金利引下措置(年1.90%→年1.65%)の延長(H29.3.31まで→H30.3.31まで)

H20.10～実施

● 継続的な資金繰り支援

・ 経済変動対策緊急融資の取扱期間の延長(H29.3.31まで→H30.3.31まで)

【融資対象】最近3ヶ月の売上が前年同期比▲5%以上等

【限度額】8,000万円 【融資利率】年1.25% 【融資期間】7年以内

・ 緊急融資の保証料率引下措置(セーフティネット保証5号対象)の延長(H29.3.31まで→H30.3.31まで)

【保証料率】年0.80%→年0.50%

・ 小規模企業支援枠の取扱期間の延長(H29.3.31まで→H30.3.31まで)(再掲)

【融資対象】最近3ヶ月の売上総利益率等が前年同期比▲5%以上の小規模企業者

【限度額】3,000万円 【融資利率】年1.20% 【融資期間】7年以内

・ 緊急経営改善資金(借換資金)の取扱期間の延長(H29.3.31まで→H30.3.31まで)

【融資対象】最近3ヶ月の売上が過去3年間のいずれかの同期比▲5%以上等

【限度額】8,000万円 【融資利率】年1.70% 【融資期間】10年以内

※借換にあわせて、借換額と同額(上限1,000万円)までの新規運転資金の利用可

・ 企業再生支援枠の取扱期間の延長(H29.3.31まで→H30.3.31まで)

・ 連鎖倒産防止枠の優遇措置の適用期間の延長(H29.3.31まで→H30.3.31まで)

【融資利率】年1.70%→年1.45% 【融資期間】5年→7年

～文化力を活かした産業の振興～

新 「国際北陸工芸サミット(仮称)」の開催(生環)(1億8,000万円)

文化庁と工芸の一大産地の一つである北陸三県が協力し、北陸の工芸の魅力を世界に発信する広域的な催しを開催

新 北陸伝統工芸品展開催事業(500万円)

「国際北陸工芸サミット(仮称)」の開催に合わせ、北陸三県の伝統的工芸品が一堂に会する総合的なイベントを実施

新 富山・台湾エクセレンスデザイン開発事業(400万円)

台湾デザインセンターと連携して、海外向けデザイン開発、販路開拓等を支援

新 大学連携デザイン人材マッチング事業(270万円)

デザイン系大学と連携したワークショップ、バスツアー等を行い、県内企業とデザイン系学生とのマッチングを支援



H27.11 伝統的工芸品全国大会での展示の様子(瑞龍寺)

※所管部局名のない事業は、商工労働部所管事業 ④

ものづくり産業未来戦略～第4次産業革命への対応と産学官連携によるものづくり産業の高度化～

■ 第4次産業革命への対応と本県の強みを活かした産学官連携による技術開発

1 IoTの導入促進など新たなものづくり基盤の強化

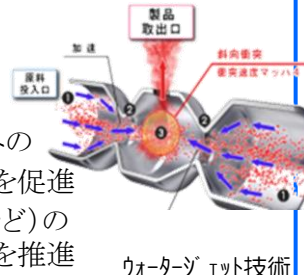
- 新** IoT「富山型モデル」推進事業（1,800万円）
「IoT推進コンソーシアム（仮称）」を設置し、①講演会・ワークショップの開催、②大学と連携したIoTシステムの開発のほか、③生産性向上モデルの公募、④ビジネスプランのコンテストなどにより、県内企業のIoT導入を促進
- 新** IoT支援特別資金・利子補給（2億4,360万円、融資枠6億円）
【融資対象】IoTを用いた設備を導入し、生産性の向上を図る中小企業者（実質無利子）
【限度額】1,000万円以内（特認1,500万円以内）【融資期間】設備10年以内【取扱期間】平成31年3月31日まで
- 拡** とやまロボット技術研究ネットワーク支援事業（480万円）
ロボット分野への参入を促進するため、技術セミナーの開催やロボット展示会への出展を支援
- 新** スマートものづくり人材育成事業（1,302万円）
技能者の各階層に求められる改善・創意工夫の意識を定着させるための研修を実施
- 新** ものづくり自動化支援人材育成事業（1,733万円）
FA化（工場の自動化）に対応できる人材を育成するため、新たな設備及び訓練コースを導入



訓練イメージ

2 ナノテク拠点の強化と高機能素材産業の育成

- 新** セルロースナノファイバー（CNF）製品実証・試作拠点の整備（2月補正）（4億9,976万円）
CNF樹脂素材の実物大の試作品の製造・評価など、事業化を促進するための実証設備の整備と施設改修
- 拡** ものづくり研究開発センター製品機能評価ラボの整備（2月補正）（1,520万円）
県内企業の製品の品質評価を支援する設備や産業観光関連設備を整備
- 新** 先端材料加工技術開発事業（200万円）
セルロースナノファイバーやチタンなど難削材の研究会を設置し、航空機・自動車産業への
 - ・ とやまナノテククラスター推進事業（2,066万円）
セルロースナノファイバーの製造技術を活用し、新しい機能を持った材料（軽量高強度など）の参入を促進
 - ・ 高度ナノテク人材育成事業（200万円）
開発を推進
- ものづくり研究開発センターの最先端設備を用いたナノテクに関する課題解決型の研修を実施
- 高機能素材コア技術融合事業（250万円）**
「高機能素材ラボ」を拠点に、最先端素材に関する研究会を運営し、研究開発や技術セミナー等を実施
- ナノテクものづくり基盤技術創成事業（149万円）**
ナノテクに関する基盤技術を活用し、新製品の開発を促進



ナノテクノロジー技術

3 デジタルものづくりの基盤強化

- ・ **3Dプリンターイノベーション推進事業（550万円）**
3Dプリンターを活用した技術提案型の研究会を運営し、試作や技術セミナー等を実施
- ・ **デジタルものづくり未来技術創成事業（240万円）**
「デジタルものづくりラボ」の最先端設備を活用し、デジタルものづくり基盤技術に関する研究開発を実施



金属造形用3Dプリンターを用いた高付加価値部品を開発

4 産学官連携による技術基盤の強化

- 拡** 企業間連携（コンソーシアム）による事業化実現事業（3,130万円）
アルミ分野などで産学官が連携したコンソーシアムを設置し、①専任ディレクターの配置、②企業の技術データベースの作成、③試作開発への支援などにより、県内取引の活性化、新製品開発を促進
- 新** 医薬工連携イノベーション創成事業（2,000万円）
医療現場のニーズをもとに、医療関係者ともものづくり企業が連携し、医薬品容器、医療機器等の開発を支援
- 新** 産学官研究開発ベンチャー支援事業（2,000万円）
産学官の研究成果を活かし、再生医療等の先端的な研究・事業化に取り組むベンチャー企業を支援
- 新** 大学連携加速化プロジェクト支援事業（500万円）
大学発のシーズをもとに、県内企業と共同で行う試作や実証実験等の先行的な取組みを支援
 - ・ 産学官連携推進支援事業（4,600万円）
ものづくり技術を高度化し、商品化・事業化を促進するため、産学官グループの研究開発を支援
- 拡** 「技術・人・未来をつなぐ」見本市出展モデル支援事業（450万円）
日本最大の専門見本市「機械要素技術展」にもものづくり関係4団体と連携して出展（隔年実施⇒毎年実施）
- 新** ものづくり総合見本市開催事業（8,700万円）
業種（伝統工芸、クリエイティブ産業等）や商談（金融機関と連携したパイプ招へい）を拡充した見本市を開催

■ 新たな成長産業への挑戦支援

1 医薬・バイオ

- 新** 薬都とやま 未来創薬開発支援プロジェクト事業（2,450万円）〔厚生〕
バイオ医薬品・高薬理活性医薬品等の研究開発に要する費用の一部助成等を実施
- 拡** 薬都とやま 子ども医薬品開発促進プロジェクト事業（2,180万円）〔厚生〕
小児用医薬品等の高付加価値な製品の開発促進に向けた研究助成等を実施
 - ・ 薬都とやま ヘルスケア創造プロジェクト事業（1,120万円）〔厚生〕
「シーズ」の実用化の促進に向けたPMDAとの相談の費用の一部助成等を実施
- 拡** 「富山のくすり」を活用した未病産業創造事業（490万円）〔厚生〕
県内の薬用作物・医薬品産業等の未病分野への展開促進を目指し、「ME-BYO JAPAN 2017」への出展等を実施
- 新** PMDA北陸支部等開設1周年記念シンポジウム開催事業（250万円）〔厚生〕
北陸支部等の取組み・成果等についてPRするためのシンポジウムを開催
- 新** 医薬品製造・品質管理向上事業（100万円）〔厚生〕
PMDA北陸支部と連携し、医薬品の製造管理等の向上を図る講演会を開催
- 新** 高付加価値製剤開発支援事業（300万円）〔厚生〕
薬事研究所「製剤開発・創薬研究支援ラボ」を活用し、県内製薬企業等が連携した共同研究を支援
- 新** 医薬品品質評価研究（764万円）〔厚生〕
バイオ医薬品等の品質の評価方法等を確立するための先導的な研究を実施
- 新** 「未来創薬開発支援分析センター」（仮称）機器整備事業（1億6,821万円）〔厚生〕
「未来創薬開発支援分析センター」（仮称）に最先端の分析機器等を整備
- 新** 「未来創薬開発支援分析センター」（仮称）専門研究員の設置（717万円）〔厚生〕
最先端機器の活用やバイオ分野等の専門的な領域に精通した専門研究員を配置



付加価値の高い医薬品の研究開発



PMDA北陸支部等開所（H28.6）



最先端の分析機器等の共同利用を促進

2 次世代自動車、ロボット、航空機

- 新** 次世代自動車・ロボット産業 富山フォーラム開催事業（300万円）
県内企業の参入促進を図るため、国内外で著名な講師による講演会やワークショップを行うフォーラムを開催
- 新** とやま水素インフラ研究事業（100万円）
県内初の水素ステーション建設に向けたワークショップの開催を支援
- 新** とやま次世代自動車研究事業（100万円）
次世代自動車に関する技術セミナーの実施を支援
 - ・ とやま次世代自動車新技術・新工法展示商談会開催事業（241万円）
大手自動車メーカーや関連会社に新技術・新工法をアピールする展示商談会を開催
- 拡** 航空機産業認証取得支援事業（300万円）
航空機産業への参入に必要な国際認証の取得を支援し、県内企業グループによる共同受注を促進

■ デザインを活かした商品開発や販路開拓支援

- 新** デザイン交流創造拠点整備事業（一部2月補正）（4,830万円）
国内外から若手デザイナーが集い、新商品開発を支援する拠点や、産業観光関連設備の整備
- 新** 富山・台湾エクセレンスデザイン開発事業（400万円）
台湾デザインセンターと連携して、海外向けデザイン開発、販路開拓等を支援
- 新** 大学連携デザイン人材マッチング事業（270万円）
デザイン系大学と連携したワークショップ、バスツアー等を行い、県内企業とデザイン系学生とのマッチングを支援
- 拡** 富山のデザイン発信力強化事業（220万円）
県内企業の素材と技術を活かしたテーブルウェア商品群（小皿、ぐい呑み等）を「技のこわけ」として開発し、PR
- 新** デザイン・クリエイティブ産業交流創造事業（200万円）
県内のデザイナー・クリエイターともものづくり事業者等とのビジネスマッチングのため交流・商談会を開催

※ 所管部局名のない事業は、商工労働部所管事業

活力ある安全な県土づくりのための社会資本の整備

◆一般公共 431.5億円(H28比+0.1%) ※公共・直轄事業 604.8億円【土木・農林】

◆一般県単 113.5億円(H28比+1.8%) ※県単独建設事業 133.4億円【土木・農林・教委など】

活力あふれる地域づくり

直轄事業負担金(道路、港湾等) 107億7,000万円の一部

- ・富山高山連絡道路(猪谷榆原道路、大沢野富山南道路)の整備促進
- ・国道8号豊田新屋立体、国道8号入善黒部バイパス、国道8号俱利伽羅防災事業 国道359号砺波東バイパス等の整備促進
- ・伏木富山港の整備促進(新湊地区北4号岸壁の整備、富山地区2号岸壁の老朽化対策等)

富山駅付近連続立体交差事業 31億4,100万円

- ・あいの風とやま鉄道の高架化

道路ネットワークの整備〔一部2月補正〕 66億2,200万円

◇道路事業 <公共>41億5,700万円 <県単>24億6,500万円

- ・都市、地域の骨格となる道路の整備
高岡環状線(高岡市)、国道415号富山東バイパス(富山市)
- ・港湾、IC、新幹線駅へのアクセス道路の整備
姫野能町線(高岡市、射水市)、小杉崎中線(射水市)、宇奈月大沢野線(魚津市)
- ・観光地へのアクセス道路の整備
国道304号高宮バイパス(南砺市)、国道415号谷屋大野バイパス(氷見市)、富山立山公園線(富立大橋)(富山市～立山町)
- ・世界で最も美しい富山湾の絶景周遊ルートの整備
国道415号雨晴拡幅(高岡市)、国道415号(仮称)道の駅雨晴、練合宮尾線(富山市)

〔新〕湾岸サイクリングコースの自転車専用道の整備 1億円 <県単>

富山湾の魅力を活かせる自転車専用道の整備

都市基盤整備の推進 33億223万円

◇街路事業 <公共>25億3,023万円 <県単>6億5,600万円

- ・公共交通・市街地の活性化を支援する道路の整備
(都)牛島越川線(富山市)、(都)高岡新駅停車場線(高岡市)、(都)高岡駅佐加野線(高岡市)(電線共同溝)など

◇土地区画整理事業 1億1,600万円 <公共>

(仮称)泊駅南地区(朝日町)など

(参考)下水道事業 29億2,000万円 <特別会計>

小矢部川流域下水道、神通川左岸流域下水道

◇地方創生推進基盤整備事業〔一部2月補正〕 7億2,000万円 <県単>【土木・農林】

- ・定住半定住を推進する地域や中山間地域等の道路整備や農林業生産活動等のための基盤整備を推進

伏木富山港・魚津港の整備 11億7,400万円 <公共>

- ・日本海側の「総合的拠点港」である伏木富山港の機能強化
臨港道路伏木外港1号線、伏木外港緑地(高岡市)、臨港道路西宮線(富山市)など
- ・新川地域の物流拠点である魚津港の整備促進(老朽化対策)

市街地再開発事業 5億3,500万円 <公共>

- ・(富山市)桜町一丁目4番地区(H29竣工)、総輪曲三丁目地区など
- ・(高岡市)末広西地区

北陸新幹線整備事業費負担金 7億4,100万円



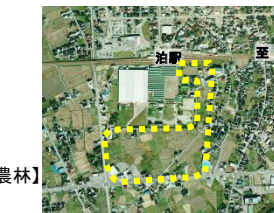
国道41号(現道)混雑状況(大沢野地区)



富山駅付近連続立体交差事業



県道高岡環状線(二塚交差点)混雑状況(高岡市)



土地区画整理事業(仮称)泊駅南地区(朝日町)



市街地再開発事業桜町一丁目4番地区(富山市)(イメージ図)

安全・安心な暮らしづくり

直轄事業負担金(治水等) 107億7,000万円の一部

- ・神通川の河川改修や立山砂防等の整備促進

災害につよく強靱な県土づくりの推進〔一部2月補正〕 109億5,604万円

◇治水、海岸、土砂災害対策の推進

- 治水事業 <公共>33億3,000万円 <県単>10億8,000万円
地久子川(高岡市)、鴨川(魚津市)、坪野川(富山市)、横江宮川(小矢部市)など
- 洪水浸水想定区域図の作成 4,600万円
- 海岸事業 <公共>5億4,450万円 <県単>2,600万円
富崎海岸(朝日町)、高月海岸(滑川市)など
- 砂防事業 <公共>55億4,454万円 <県単>4億3,100万円
大谷川(魚津市)など

〔新〕南砺市利賀村上百瀬地内の土砂災害対策<公共>29億1,213万円<県単>3億2,000万円
土砂災害対策や県道の迂回路整備など 【土木・農林】

◇地震・津波対策の推進 6億3,433万円

- ・橋りょうの耐震化
- ・下水道施設の耐震化、海岸保全施設の耐震化・津波対策
- ・民間の大規模建築物の耐震改修の支援 3,500万円 <公共>
災害時活用協定を締結する耐震診断義務付け民間建築物の耐震改修を促進

◇災害の未然防止対策〔一部2月補正〕 6億8,000万円 <県単>【土木・農林】

- ・河川の護岸工や浚渫、道路の法面崩落対策、用排水路の改修など

安全・安心のみちづくり〔一部2月補正〕 114億7,900万円

<公共>59億5,300万円 <県単>55億2,600万円

- ・通学路等における歩道の整備 砺波小矢部線(小矢部市)、小杉新山線(入善町)など
- ・道路の落石対策、橋梁・トンネルなどの計画的な補修・修繕
- ・冬期における道路交通の確保(道路除雪、雪崩対策施設・消雪施設の整備)

インフラ老朽化対策の推進〔一部2月補正〕 119億1,246万円【土木・農林】

<公共>67億4,726万円 <県単>51億6,520万円

- ・公共土木施設等の計画的・効率的な維持管理の推進
- ・橋梁や都市公園、河川管理施設、下水道施設等の更新、長寿命化対策
富山魚津線(今川橋の架け替え)(富山市)など

空き家の利活用・適正管理等の推進 678万円 <県単>

- ・地域ぐるみ空き家対策モデル地区の支援 170万円
- ・空き家コーディネート等の設置や解体費への支援、国民連絡協議会の開催 508万円

〔新〕木造住宅耐震化の促進 150万円 <県単>

- ・木造住宅耐震化促進のための動画、DM等によるPRを実施

農地防災事業 34億2,561万円【農林】

<直轄>8億2,581万円 <公共>25億9,980万円

- ・国営総合農地防災事業(庄川左岸地区)および同附帯県営事業などの推進

治山事業〔一部2月補正〕 39億9,797万円【農林】

<直轄>8,000万円 <公共>35億6,797万円 <県単>3億5,000万円

- ・山地災害の復旧・予防や潮害等の防止
防災対策総合治山(魚津市)、海岸防災林造成(入善町)など

林道整備事業 18億5,762万円【農林】

<直轄>1億9,700万円 <公共>15億9,562万円 <県単>6,500万円

山のみち大沢野・八尾線(富山市)など



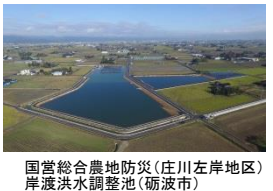
地久子川(高岡市)
(平成24年7月豪雨による浸水状況)



国道166号湯出島橋(南砺市)
橋梁の耐震化(落橋防止装置設置状況)



県道富山魚津線 今川橋(富山市)
現橋の損傷状況



国営総合農地防災(庄川左岸地区)
岸壁洪水調整池(砺波市)



山地災害の復旧(魚津市東山地区)

※所管部局名のない事業は、土木部所管事業 ⑥

地域公共交通ネットワークの充実と富山きときと空港の利用促進

地域公共交通ネットワークの充実

地域交通ビジョンの推進

地域交通対策費
◎5億1949万円 → ◎5億5662万円



【交通ネットワークの充実】

(新)「富山県地域交通活性化推進会議」運営事業(760万円)

交通機関相互の乗継利便性の向上と持続可能な地域公共交通の確立に向け、諸課題の対応を検討、協議

(新)デマンド型交通転換等支援事業費補助金(500万円)

初期費用やコミュニティバスからデマンド型交通に切り替える場合の運行経費(5年間)に対して支援

(新)バス路線再編調査・計画策定支援事業(500万円)

利用者ニーズに適切に対応できるバス路線に転換することを目的とした調査・計画策定を支援

(新)地域内フィーダー系統活性化事業費補助金(514万円)

地域間幹線バス系統等に接続する地域内のバス交通等の運行を国とともに支援

(新)北陸新幹線利用状況調査事業(900万円)

北陸新幹線の県内3駅で乗降客数や利用者動向等を調査

(拡)城端線・氷見線、万葉線活性化支援事業費補助金(3,416万円)

城端線の増便試行や、城端線・氷見線、万葉線の利用促進事業に対する支援

・地域交通ネットワーク連携強化事業(300万円)

交通事業者による企画さつぷの造成・定着を支援

・新幹線アクセス路線バス等運行支援事業(485万円)

(拡)高山本線広域周遊ルート利用促進PR事業(200万円)

高山本線を利用した広域周遊ルートを訪日外国人向けポータルサイトに掲載

【交通環境の整備】

導入率(現状)53.8%→(6台導入後)56.2%

・低床バス導入加速化支援事業(900万円)

低床バス導入を加速化するため、バス事業者の中古低床バス購入(6台分)を支援

(新)富山地鉄LRT導入支援事業費補助金(4,166万円)

低床車両(サントラム)1編成の更新を支援

負担割合:国1/3、県1/6、富山市1/6、事業者1/3

3年間限定で補助率を
1/3から1/2に引き上げ



あいの風とやま鉄道の利用促進と経営の安定化

【利用促進】

・「あいの風とやま鉄道」新車両導入支援事業(1億6,700万円)

混雑緩和や観光列車の早期導入を見据え、新型車両1編成を前倒しで支援

・「あいの風とやま鉄道」新駅(高岡～西高岡間)設置支援事業(1,427万円)

あいの風鉄道が行う「高岡～西高岡間」の新駅設置工事に対する支援

【経営安定化】

基金造成額約65億円のうち30億円を県が負担

・「あいの風とやま鉄道」経営安定基金補助金(4億7,600万円)

・「あいの風とやま鉄道」施設整備等事業(7,000万円)

新指令システム整備(H26～H30) 総額28億2,992万円



富山きときと空港の利用促進

羽田便の利用促進

(新)富山ー羽田便(322便)リフレッシュキャンペーン事業(595万円)

空港内テナント及び総合体育センターで利用できるクーポンを配布

(新)羽田快速宅空便キャンペーン事業(240万円)

ANAの手荷物配送サービスである「快速宅空便」料金相当分のQUOカードを配付するキャンペーンの実施

・羽田便利用団体観光旅客誘致事業(3,000万円)

富山ー羽田便を利用する団体観光ツアーに対する助成

・羽田便利用促進レンタカーキャンペーン事業(460万円)

空港発レンタカーを定額で利用できるキャンペーンの実施

利用者5割負担、残りを県:事業者=2:1で負担(コンパクトクラス、24Hまで)

(拡)富山きときと空港サポーターズクラブ拡大事業(610万円)

会員特典の拡充、個人会員制度の新設(現会員333企業・団体、H29.1時点)

(新)京急電鉄とのタイアップPR事業(280万円)

京急電鉄の車内広告を活用したクイズキャンペーンや県内での京急電鉄PRイベントを実施

(新)富山空港ー白馬エリアスキー場ルート創出事業(500万円)

富山市等と連携した旅行商品造成支援、バス実証運行等

(拡)東南アジア誘客事業(850万円)【親地】(羽田関連分)

ANAと連携した現地旅行会社招聘等の実施(ベトナムなど5ヵ国)

(新)中国ANA等連携プロモーション事業(320万円)【親地】(羽田関連分)

ANAと連携した現地旅行会社招聘や現地プロモーションの実施(成都など8社)

(新)富山県・飛騨地域ユネスコ無形文化遺産ツーリズム促進事業(1,030万円)【親地】

共同プロモーションや旅行商品の造成等

(羽田関連分)



国際線の拡充強化と2次交通の充実

(新)台北便5周年記念事業(400万円)

富山ー台北便が就航5周年を迎えるため、記念式典や台湾ファミツアーを実施

・富山きときと空港乗合タクシー運行事業(960万円)

新たな路線の開拓

・富山きときと空港航空ネットワーク再構築事業(160万円)

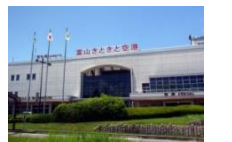
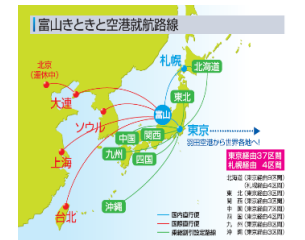
西日本方面への新規路線開拓に向けたチャーター便運航への支援

空港の賑わい創出、非航空利用の増加

(新)富山きときと空港賑わい創出活性化事業(500万円)

空港ビルのテナント事業者等と連携して、賑わいづくりのためのイベントを開催

所管部局名のない事業は、知事政策局所管事業



環日本海物流・国際経済交流の促進

～ 国内外の成長エネルギーを富山県の発展に～

現状

- 国際RORO船航路の拡充 ・ウラジオストク便の定期化 月5便(H24.10～) <全国初>
- 国際コンテナ取扱個数 H28 70,879TEU(速報値)

- アジア進出企業: H13 141事業所→H28 561事業所 (15年間で4.0倍)
うち、東南アジア(H23→H28) タイ :21→67(3.1倍)
ベトナム : 5→34(6.8倍)
インドネシア: 9→29(3.2倍)

- 富山県企業立地促進計画の承認件数 (全国2位 H21.9現在・33件)
H28.12末までの累計 135件、投資総額 約3,897億円
- 「とやま未来創生」企業の地方移転・拠点強化促進計画(全国第1号認定)
H28.12末までに10社12計画の施設整備計画を認定

伏木富山港の物流活性化

集荷力向上

【新】伏木富山港利用促進事業(2,593万円)

★荷主企業奨励金

- シフト・新規コンテナ貨物に係るインセンティブ制度 (最大2万円/TEU 上限額200万円)
- RORO船貨物に係るインセンティブ制度 (1万円/20トン(又はm³) 上限額100万円)

★船社助成金

ガントリークレーン使用料の1割相当額、入港料・岸壁使用料の1/2相当額を助成

★伏木富山港拠点化輸送実験利用補助金

荷主企業の試行的な輸送実験に対して助成(補助率1/2 上限額100万円)

「シベリアランドブリッジ特別枠」

- <要件>シベリア鉄道を利用した輸送実験であること
- <交付額>補助率1/2 上限額150万円

★内航RORO船輸送実験利用補助金

荷主企業の内航RORO船による試行的な輸送実験に対して助成

【新】小口混載貨物コンテナ利用促進補助金

小口混載貨物を利用する荷主企業に対して支援
小口の冷凍・冷蔵輸送サービスを実施する船社に対して支援

・新幹線沿線ポートセールス支援事業(500万円)

伏木富山港現地視察会の実施、利用促進セミナーの開催(東京、長野)等

・日本海側拠点港推進組織の運営(66万円)[土木]



伏木富山港現地視察会(概況説明)



航路拡充

【新】伏木富山港利用促進事業(2,593万円)《再掲》

★船社助成金《再掲》

ガントリークレーン使用料の1割相当額、入港料・岸壁使用料の1/2相当額を助成

【新】小口混載貨物コンテナ利用促進補助金《再掲》

小口の冷凍・冷蔵輸送サービスを実施する船社に対して支援

・伏木富山港PR事業(56万円)[土木]

船社へのポートセールス活動など



伏木富山港の整備

・伏木富山港等港湾整備事業(公共)(11億7,400万円)[土木]

臨港道路伏木外港1号線など



伏木富山港(新湊地区)



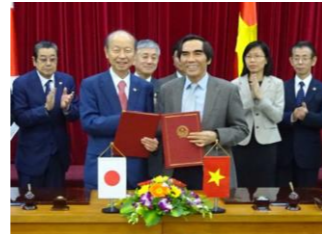
RORO船への荷役状況

国際経済交流の促進

海外ビジネス・通商貿易の拡大・強化

【新】東南アジア(ミャンマー)経済訪問団派遣事業(1,000万円)

現地企業の視察やものづくりセミナーを通じ、県内企業の海外展開を支援



ベトナム計画投資省副大臣との経済交流に関する覚書調印



富山ものづくりセミナーinホーチミン(H28.12)



ベトナム商工会議所とのビジネスネットワーキング会議への参加

【新】富山県・沿海地方友好提携25周年記念

経済・物流訪問団派遣事業(200万円)

ロシア沿海地方に経済・物流訪問団を派遣し、ビジネス交流の拡大等を図る

【新】とやま・アンドラプラデシュ州ビジネス訪問団派遣事業(190万円)

H27に交流協定を締結したインド・アンドラプラデシュ州へ、若手経営者からなる訪問団を派遣

【新】タイとのビジネス交流会議開催事業(300万円)

タイ政府の幹部等を招へいした会議を開催し、本県企業の販路拡大を支援

海外市場への販路開拓支援

【新】ものづくり総合見本市開催事業(8,700万円)

業種(伝統工芸、クリエイティブ産業等)や商談(金融機関と連携したバイヤー招へい)を拡充した見本市を開催



前回見本市(H27.4)

【新】連携企業海外販路拡大支援事業(120万円)

複数の企業が連携して行う海外での販路開拓・拡大を支援

・岐阜・長野連携海外販路開拓商談会事業(380万円)

岐阜県、長野県と連携しアジア各国等からバイヤーを招へいした商談会を開催

・地方創生推進資金「海外市場開拓支援枠」(1億2,000万円)

中小企業の支店・営業拠点等の海外事業拠点の開設や海外向け製品の生産・販売等を支援(融資枠3億円)

・海外見本市の出展支援(1,000万円) <補助率1/3、上限50万円、期間2年間>

(販路開拓挑戦応援事業費(とやま中小企業チャレンジファンド)1,700万円の内数) 県内中小企業の海外見本市出展などの販路開拓活動に対する支援

【拡】とやまの農林水産物輸出促進事業(1,080万円) [農林]

香港フードエキスポへの出展に合わせ、香港で県産食材のPR・商談会を実施

【拡】とやまの農林水産物輸出戦略支援体制強化事業(880万円) [農林]

輸出に取り組む事業者の商品の開発や販路開拓活動を支援

企業立地の推進

立地助成等

・企業立地助成事業(9億1,800万円)

製造業、ソフトウェア業等の新規立地・増設、県外からの本社機能移転又は研究開発拠点の拡充に対し助成金を交付
投資額:5億円(15億円)以上かつ新規雇用[※]20人(30人)以上
[本社機能の県内移転:5千万円以上かつ5人以上]
助成額:設備投資額×10%[※](上限2億円[※])(県・市 1/2)
[本社機能の県内移転:上限5億円]

[※]製造業以外・・・各1/2

・ものづくり産業見学・体験施設等設置支援事業(2,000万円) (※企業立地助成事業の内数)

本社や工場の移転・新増設に合わせて見学・体験施設等を設置する企業に対し、助成金を交付
投資額:5千万円以上 ・補助額:補助対象経費×1/3以内
限度額:2千万円又は市町村が補助する額のいずれか低い額

・産学官研究開発ベンチャー支援事業(2,000万円)

産学官の研究成果を活かし、再生医療等の先端的な研究・事業化に取り組むベンチャー企業(工場等を新設し、創業後5年以内のものに限る)を支援

企業の地方移転・拠点強化

・計画の認定事業者に対する地方税の不均一課税(税率の軽減)

不動産取得税(1/10に軽減 移転型・拡充型)
法人事業税(1/10に軽減、3年間 移転型)

・地方創生推進資金「県内進出・本社機能等強化支援枠」(9億円、融資枠22.5億円)

県外から県内に進出・移転する事業者や、県内で本社機能を強化する事業者に対し、優遇金利で融資(年1.30～1.20%以内)

「とやま未来創生」企業の地方移転・拠点強化促進計画
10社12計画を認定(H28.12月時点 全国トップレベル)

優れた立地環境のPR

【新】企業立地促進のための生活環境の課題の洗い出し・

解決策の検討(150万円)[商労・観地]

「くらしたい国、富山」推進本部のもとで、企業立地促進のための生活環境の課題の洗い出し・解決策を検討

・とやま企業立地セミナー開催事業(300万円)

大都市圏(東京、大阪、名古屋)の企業の役員、投資担当者等を集め本県の優れた立地環境のPR、参加企業との情報交換を実施



とやま企業立地セミナー

※ 所管部局名のない事業は、商工労働部所管事業